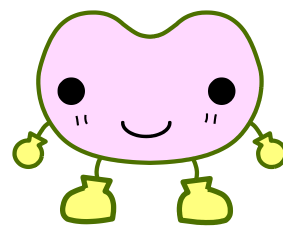


# こころん第3次地域福祉活動計画 策定NEWS 平成25年6月号

発行：社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会



マスコットキャラクター  
「こころん」

マスコットキャラクター「こころん」はあたたかい心で福祉のタネをまくイメージから生まれました。

## 昭和区社会福祉協議会 第3次地域福祉活動計画策定が始動 ～第1回作業部会が開催されました～



平成25年5月17日（金）、昭和区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画の第1回作業部会を開催しました。

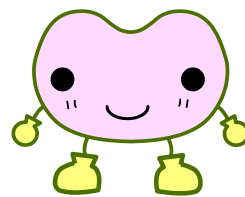
第2次地域福祉活動計画のプロジェクトチームのメンバー、セーフティネット委員会の委員、新たに第3次地域福祉活動計画から策定に加わった作業部会委員の総勢34名が昭和区の課題について、5つのグループに分かれて、ワークショップを行いました。

第1回作業部会では、これまでに行われた地域福祉推進研修会と作業部会準備会で検討された課題等をもとに、現在の昭和区に必要な課題を整理する作業をグループごとに行いました。

# 第1回作業部会では

## 総勢34名の委員等から

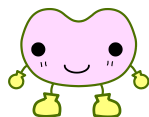
### 220のアイデアがでました



平成25年3月に「地域福祉推進研修会」、「作業部会準備会」を開催しました。これら2つの会議は「昭和区の福祉課題」や「こんな昭和区にしたい」というテーマでワークショップを行ったものです。

ワークショップでまとめられた意見を第1回作業部会での課題検討の資料としました。

第1回作業部会では、5つのグループに分かれ、ワークショップを行い、34名の委員等から220のアイデアがでました。これらのアイデアを9つのグループに分類しました。



■第1回作業部会でまとめられた昭和区の課題一覧表

(課題)	(アイデアの件数)
住民の助け合い	48
担い手・福祉教育・ボランティア	45
防災	29
相談窓口・情報	28
たまり場	27
子ども・子育て・青少年	19
高齢者・障がい者	16
個人情報	5
文化	3
(合計)	220

### 原田 正樹（はらだ まさき）先生のご紹介



第3次地域福祉活動計画の策定には、日本福祉大学学長補佐（社会福祉学部教授）の原田正樹先生にご指導をいただきます。

第2次地域福祉活動計画に引き続き、昭和区の福祉を一緒に考えていただきます。

次回の第2回作業部会では、9つのグループに分類された220の課題の中から、第3次地域福祉活動計画として取り組む課題の絞り込みを行います。

さらに、絞り込まれた課題について、深く掘り下げて検討するワーキンググループの編成を行います。作業部会委員のみなさんは、いずれかのワーキンググループに所属していただき、平成26年度～30年度にかけて昭和区の課題を解決するためのプロジェクトを考えます。

次回の作業部会が、今後の計画策定を大きく左右するポイントになります。ぜひ、ご出席をいただきますよう、よろしくお願いいたします

○第2回作業部会 日時：平成25年6月20日（木）18：00～20：00

場所：昭和区社会福祉協議会2階研修室

発行：社会福祉法人 名古屋市昭和区社会福祉協議会

〒466-0051 名古屋市昭和区御器所三丁目18番1号

電話 052-884-5511 FAX 052-883-2231

